

PowerPoint はビジネスだけ？簡単にフォトアルバムを作ってみよう！

PowerPoint を使って、簡単に出来るフォトアルバムを作ってみました。Office 2016 で作りましたが、2019 を使用するとデザイン等のヒントが多くあるのでもっと楽しめると思います。

作ったフォトアルバムに追加したい項目

④カウントダウンタイマーを作る。⑦ルビを振る。⑧ビデオを作成する。

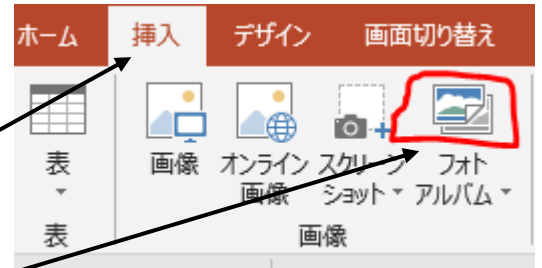
資料として用意するもの

写真 16 枚程度 (フォルダを作って準備しておく)

音楽 無料の音楽を用意しておく

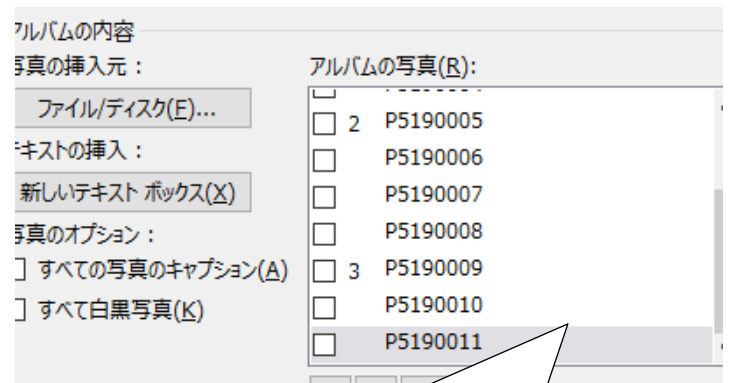
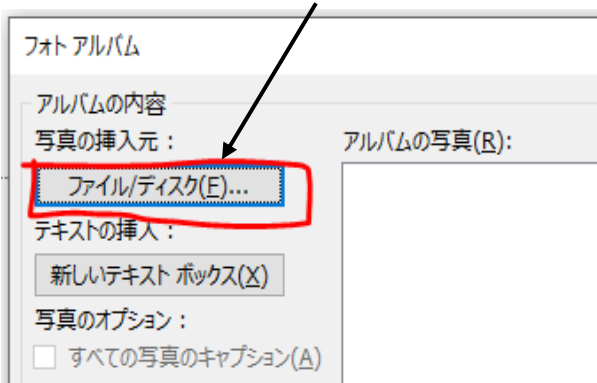
手順

- ① PowerPoint を起動する
- ② 新しいプレゼンテーションを選択



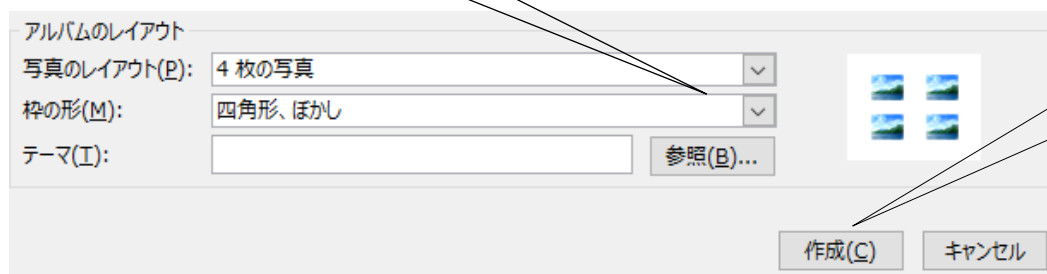
① 挿入 ② 画像 フォトアルバムのアイコンを選択

ダイアログボックス ファイル/ ディスクを選択



レイアウト、枠の形は
数種類あるので選択する

写真を挿入した状態
写真の削除、順番の上下移動が出来る



設定が終わったら
作成をクリック

③ デザインの設定

1 番のスライドを選択 ①デザイン ②テーマ イオンボードルーム

G バリエーション バリエーションの配色 → 緑を使用

④ カウントダウンタイマーを作るのでスライド 1 として追加のスライドを作成する。

レイアウト → 白紙 アニメーションは終了のクリアを使用

実際に作りながら細かい設定の説明をします。

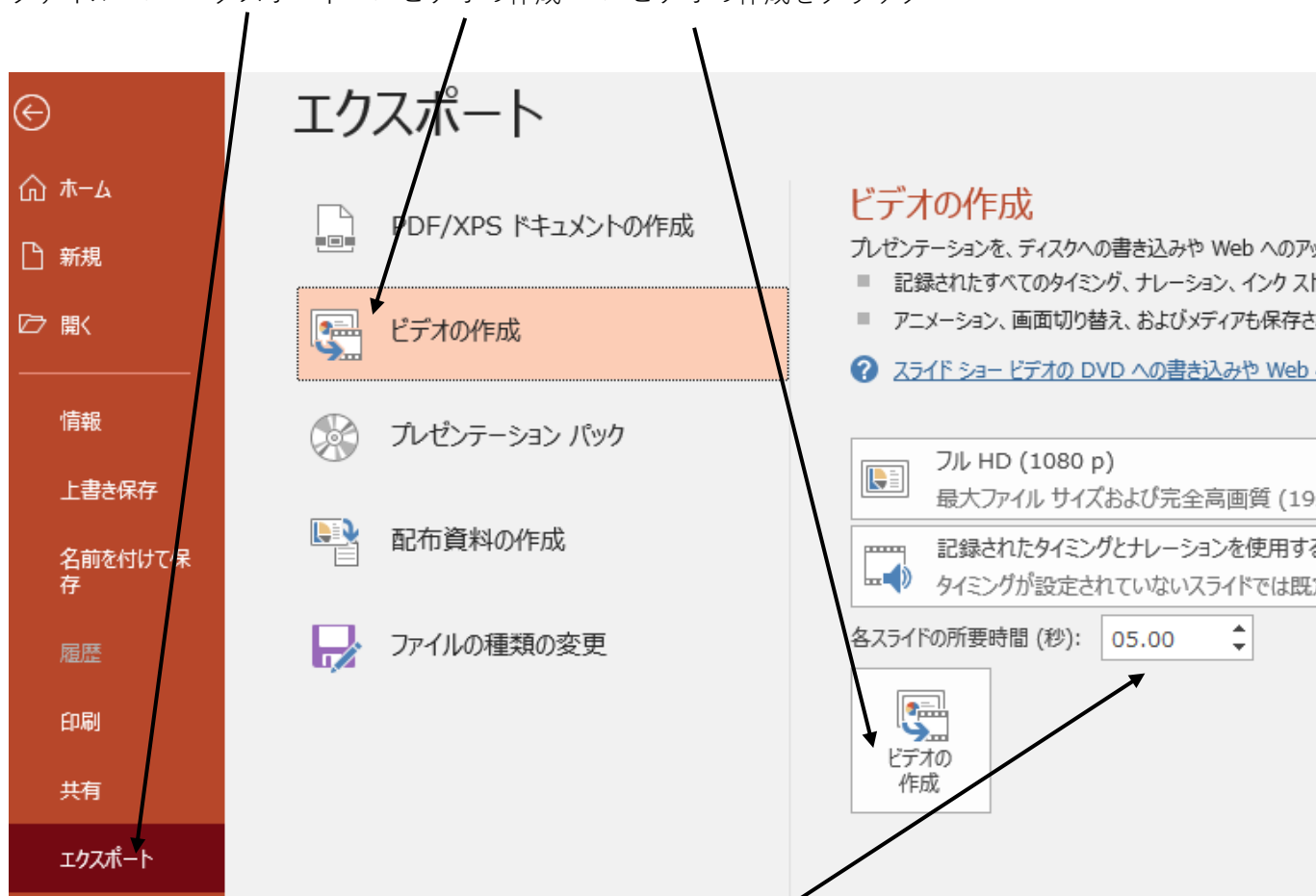


- ⑤ 2番のスライドに音楽を入れる。
以降、アルバムの写真のアニメーションを含め、細かい設定は、自由にする。
- ⑥ 最後のスライドにルビ付きの説明を入れるのでスライドを挿入する。レイアウトは白紙。
筑波山山道の写真を挿入して準備する
- ⑦ ルビは PowerPoint がないので、次の方法を使用。

①挿入⇒②オブジェクト⇒オブジェクトの種類 Microsoft Word Document を選択

(実際に作るときに細かい説明をします)

- ⑧ ビデオにして保存する。PowerPoint がなくても見る事ができる。
ファイル ⇒ エクスポート ⇒ ビデオの作成 ⇒ ビデオの作成をクリック



タイミングを設定したプレゼンテーションは記録通りにビデオの作成が出来る。

スライドをクリックして切り替える方法で作成した場合（タイミングなし）は、切り替えの秒数を選択する。